

TENTIAL、GenkiGroupと「特許技術と高機能素材を使用したインソールが介護従事者の足の課題を解決する試験」を実施 職務上の健康課題・苦痛度を軽減させる結果に



GenkiGroupの医療法人社団鴻愛会 こうのすナーシングホーム共生園と「特許技術と高機能素材を使用したインソールが介護従事者の足の課題を解決する試験」を実施。従業員19名を対象に、インソール利用前後のアンケートを用いて介護従事者の職務上の健康課題に与える影響を検証しました。人手不足と身体への負担が問題視される介護分野において、職務上の身体への負担と苦痛度が軽減しました。

健康に前向きな社会の実現を目指し、コンディショニングブランドを展開する株式会社TENTIAL（所在地：東京都品川区、代表取締役CEO：中西裕太郎、以下「テンシャル」）は、介護福祉・医療・教育分野を中心に複数の事業運営を行うGenkiGroupの医療法人社団鴻愛会（本社：埼玉県鴻巣市、理事長：神成文裕）と「特許技術と高機能素材を使用したインソールが介護従事者の足の課題を解決する試験」を実施しました。その結果、インソールが介護従事者の職務上の健康課題・苦痛度を改善させるという評価を得ることができました。

以前よりテンシャルはコンディショニングの思想に共感いただいた共創パートナーとともに、日常の健康課題の解決に向けた取り組みを実施しております。そして、今回新たに共創パートナーとなったGenkiGroupと共に、今後も介護従事者・利用者の健康課題の解決に取り組んでまいります。

取り組みの背景

高齢化社会の進展や核家族化の進行に伴い、介護需要が急増しています。厚生労働省によれば、2040年までに介護職員の必要数は約280万人に達すると予測されています。しかし、現在の介護職員数ではその需要を満たす

ことができず、約69万人の不足が懸念されています¹。この人手不足により、介護従事者一人当たりの負担が増大しており、今後はより一層、介護従事者が健康的に働ける環境を整えることが求められています。

特に介護従事者は館内を歩き回る、利用者の身体を支えるなど職務の特性上、身体への負担が大きくなります。実際に今回の検証を行った19人全員が、事前アンケートで腰痛や足の疲れ・膝の痛みなど何かしらの身体の不調を感じていました。その中でも特に足腰に関する不調が多いことから、まずは足を起点に健康課題の解決を目指し、この度の試験を実施しました。GenkiGroupの医療法人社団鴻愛会このすなーシングホーム共生園の従業員19名を対象に、インソール利用前後のアンケートを用いて、特許技術と高機能素材を使用したインソールが介護従事者の職務上の健康課題に与える影響を検証しました。

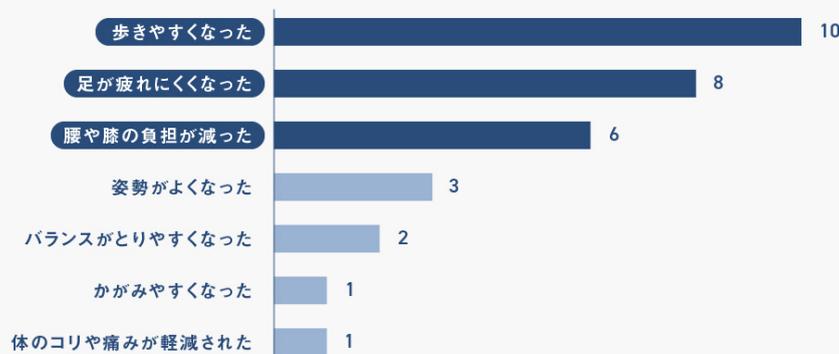
¹厚生労働省「[第8期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数](#)」

実験結果

結果①：特許技術と高機能素材を使用したインソールにより、介護業務における身体への負担が軽減した

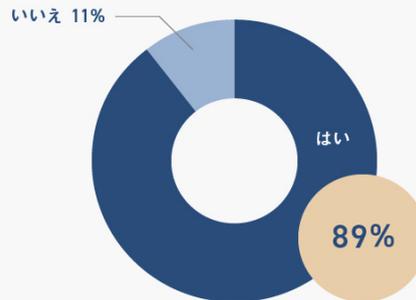
特許技術と高機能素材を使用したインソールを2週間使用した後のアンケートでは、「歩きやすくなった」「足が疲れにくくなった」「腰や膝の負担が減った」など、足腰に関する健康課題の改善を実感している人が多いことがわかりました。さらに対象者の約9割が、本インソールが「介護業務における身体への負担を軽減すると思う」と回答しています。

特許技術と高機能素材を使用したインソールで実感したこと



TENTIAL

インソールが介護業務における身体への負担を軽減すると思いますか？

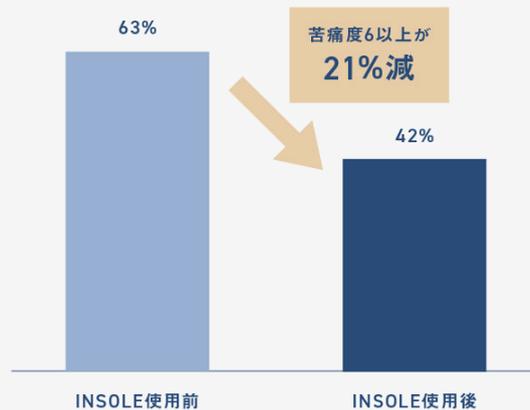


TENTIAL

結果②：職務上の健康課題に対する苦痛度が軽減

事前・事後アンケートで、健康課題の大きさ（ストレスや苦痛度）について10段階で聞きました。苦痛度が6以上だった人はインソール使用前が63%だったのに対し、使用後は42%と、21%減少しました。

職務上の健康課題に対する苦痛度の変化



TENTIAL

以上より、特許技術と高機能素材を使用したインソールが介護従事者の職務上の健康課題・苦痛度を改善させるという主観評価を得ることができました。今後、インソールの改良などにより、介護業務における健康課題をさらに解決できる可能性があることが分かります。

医療法人社団鴻愛会 こうのすナーシングホーム共生園 事務長 伊藤充宏 コメント

お話をいただいた当初は、正直なところ「インソールで腰痛予防につながるのか？」と半信半疑でありましたが、腰痛や疲労の軽減の課題は私たちにとって重要テーマのひとつでしたので、「とりあえずやってみよう」ということで、協力させていただきました。いざモニタリングをスタートしてみると、多くの職員から「疲れにくくなった気がする」、「腰が楽に感じる」などの高評価がフィードバックされ、このインソールの効果をいまは実感しています。

私たちは、ご利用者だけでなく働くスタッフも守らなければいけないと考えています。その意味からも、こういった取り組みは大きな意義があると考えています。

株式会社TENTIAL 執行役員CRO / コンディショニング研究所 所長 舟山 健太 総括

介護従事者の方々は、日々の業務の中で歩くことが非常に多く、また利用者を抱えてベッドに移動したり体を支えたり等、体への負担が大きい仕事です。超高齢化社会に突入している日本において、介護従事者の役割は今後一層重要になることから、介護従事者の方々の健康を支える取り組みは非常に意義深いものと考えております。

足は唯一地面に接している部位として体の全体重を支え、また全身の姿勢にも大きく影響する部分であるため、足元をコンディショニングすることは体全体のコンディショニングにも繋がると考え、今回の機能性インソールを活用した取り組みを提案させていただきました。今回の結果から、介護業界に存在する健康課題を少しでも解決することに繋がると、当社としては非常に嬉しく思います。

株式会社TENTIALについて

株式会社TENTIALは「健康に前向きな社会を創り、人類のポテンシャルを引き出す。」をミッションに、コンディショニングブランド「TENTIAL」を展開しています。アスリートの知見や最新の技術・研究を活用し、機能性を軸とした製品を展開。24時間365日、日常生活から疲労回復をはじめ、パフォーマンス向上のために心身を整える活動をサポートしています。

会社概要

社名	株式会社TENTIAL
設立	2018年2月
資本金	1億円（2024年2月1日時点）
代表者	代表取締役CEO 中西裕太郎
所在地	〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-29 ガーデンシティ品川御殿山5階
コーポレートサイト	https://corp.tential.jp/
事業内容	『TENTIAL』 https://tential.jp/

【このリリースに関する問い合わせ先】 担当：土井山 電話：050-6882-5792（直通） メール：pr@tential.jp